



ドキドキ、ワクワク、
えいがであ
すてきな映画と出会えるよ!

2015年の夏休み

こども映画館

KIDS CINEMA

[当選者のみ] [希望者のみ]

映画の上映とお話 + 映写室・展示室訪問

2015.7.24(金) 25(土) 31(金) 8.1(土)

13時30分スタート! (13時開場)

東京国立近代美術館フィルムセンター 小ホール(地下1階)

協力: IMAGICA

N 東京国立近代美術館フィルムセンター
F **National Film Center**
C The National Museum of Modern Art, Tokyo

料金(当日お支払い)◎小ホール(地下1階)

中学生以下	無 料
一般	520円
高校・大学生・シニア	310円

参加は申込制です(メールのみ) 7月1日[水]10時より応募開始

◎応募方法: Eメールにて「フィルムセンター こども映画館係」までお申し込みください。受付票をメールにて返信いたします。しめきりは実施日の1週間前(必着)です。各回、定員(150名)に達し次第しめきります。

◎記入事項: ①希望日 ②参加者全員の名前(おともこどもも) ③学年(こどものみ) ④Eメールアドレス ⑤携帯電話番号(緊急時連絡用) ⑥展示室訪問の希望の有無 ⑦映写室訪問の希望の有無(映写室は抽選の当選者のみ参加可)

◎Eメール: フィルムセンター こども映画館係

✉ kids-cinema2015@momat.go.jp

② 内容に関してのお問い合わせ: ☎ 03-3561-0823

★「こども映画館」はこどもたちのためのイベントです。こどもの引率や付添ではない成人の方々の単独でのお申し込みはご遠慮願います。★各プログラムは原則として中学生までを対象としています。★当日の会場への入場は先着順です。発券・開場は開映の30分前から行います。プリントアウトした受付メール(もしくは携帯画面)をご提示の上、観覧券をお求めください。観覧券は当日・当該回のみ有効です。★シニア(65歳以上)の方は、当日必ず年齢を証明できるものをご提示ください。★お申し込みの際にいただきます個人情報は、本事業の目的のみに利用することとし、第三者への提供は行いません。

デザイン: 中西要介 イラスト: 井上コトリ

こども映画館



7.24 [金] 13:30-15:30

活弁と音楽の世界

生の活弁と音楽演奏つきで、
100年前の娯楽映画の
楽しさを再現します!!

とても不思議で、ゲラゲラ笑えて、
ちょっと怖い。サイレント映画のヒーローたちに出会う旅に出発しよう。

『チーズスト狂の夢』(1906年)
アメリカ/監督:エドウィン・S・ポーター/8分
チーズストとワインが大好きなおじさん。すると...あら、世の中がぐるぐる回るぞ!

『マックスとピアノ(マックスの音楽家)』
(1910年)
フランス/監督:リュシアン・ノンゲ/15分
ピアニストの娘と結婚したいマックスは、ピアノを弾けると嘘をついてしまうのだが...

『機械人形』(1917年)
アメリカ/監督:ハーマン・レイメーカー/27分
自分そっくりのロボットになりました男のおかげで、町中は大騒ぎに!!

『ジゴマ』(1911年)
フランス/監督:ヴィクトラン・ジャッセ/45分
パリの町を舞台に、神出鬼没の変装の怪盗ジゴマが手下をあやつって次々に事件を起こしてゆく。

7.25 [土] 13:30-15:30

アニメーション映画が 漫画映画と 呼ばれていた頃

みんなが好きな、アニメーション映画。以前は漫画映画と呼ばれていた。その頃は、どのように作られていたのかな? これを知ると、もっとアニメーションが楽しめる!

『色彩漫画の出来る迄』(1937年)
日本/監督:荻野茂二/5分
大藤信郎監督『かつら姫』の製作の様子を通して、どのようにアニメーションが作られるのかを教えてください作品。

『ガリバーの宇宙旅行』(1965年)
日本/監督:黒田昌郎/80分
ひとりぼっちで住むところもない少年テッドが、宇宙旅行を計画していたガリバーと出会い、青い希望の星へ向けて出発。ところがそこは、ロボットに支配されていた。冒険の末に、テッドが手にしたものとは...



7.31 [金] 13:30-15:30

映画で冒険旅行!

誰もしたことのないわくわくするような冒険の旅に、映画が連れて行ってくれるよ。

『緯度0大作戦』(1969年)
日本・アメリカ/監督:本多猪四郎/
特技監督:円谷英二/89分
謎の潜水艦アルファ号に助けられ、海底にある緯度0基地にやって来たジャーナリストと科学者たち。そこは進んだ科学でみんなが平和にくらす、楽園のような場所だった。しかし、アルファ号艦長を憎む悪の科学者が攻撃をしかけてくる。日米合作による、大スケールの冒険SF映画。



8.1 [土] 13:30-15:30

活弁と音楽の世界

ドタバタ追跡劇

追いかけてたり、追いかけられたり!
ほんものの蒸気機関車がノンストップで走り続ける大迫力のアクションを活弁や音楽とともに楽しもう!

『キートンの大列車追跡』(1926年)
アメリカ/監督:バスター・キートン/79分
南北戦争まっさいちゅうのアメリカ。機関車「ジェネラル号」の機関士ジョニーは恋人アナベルにかっこいいところを見せようと軍隊に志願するも、あえなく不採用。アナベルにもさらわれてしまう。そんなある日、彼女を乗せた「ジェネラル号」が敵に奪われてしまった。機関車と恋人を取り戻すため、ジョニーのすさまじい追跡劇ははじまる!

※不完全なプリントが含まれていることがあります。
※映画の上映の順序は変更になることがあります。
※各プログラムの終了時刻は目安です。



保護者・指導教員・ 引率者の皆様へ

「こども映画館」は、小・中学生を対象としたフィルムセンターの映画イベントで、夏休みの期間に開催します。「こども映画館」は次のような目的で企画されています。

◎こどもたちに、映画という偉大な文化芸術遺産の素晴らしさ、楽しさを知ってもらおう。

◎こどもたちに、テレビ等の家庭内視聴では得られない、大きなスクリーンによる本物の映画(フィルム)を楽しむ機会を提供する。

◎優れた映画作品の鑑賞を通して、こどもたちの豊かな情操と高い映像理解能力(リテラシー)を育む。

こどもたちが映画館に集まり、みんなが暗闇のなかで集中して大きなスクリーンを見つめ、泣き、笑い、緊張し、興奮し、感動する—かつてはごく当たり前であった、こうした映画の原風景の素晴らしさを、今日のこどもたちにも味わってもらいたいと思います。きっと良い思い出になることでしょう。

7月24日、8月1日は活弁・演奏付きで 映画が観られるよ

弁士:佐々木亜希子
活動写真(映画)の弁士。NHK山形放送局にてニュース番組のアシスタント・キャスターを務めた後、関東でテレビやラジオのアナウンサー、リポーターに携わる。1999年、活弁に出会い傾倒、2001年より弁士として各地で公演を行っている。

演奏:FEBO
2003年に結成。ギターの小沢あき、ピアノの永田雅代による即興中心のアンサンブル。

活弁とは?
無声映画の時代に日本の映画館で行われていた、弁士による映画説明のことです。当時はそれぞれの劇場が弁士を雇い、その評判によって劇場の人氣が左右されるほど大切な役割を担っていました。



東京国立近代美術館フィルムセンター

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

交通:東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分/都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分/東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分/JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ

ハローダイヤル:03-5777-8600
東京国立近代美術館ホームページ:
<http://www.momat.go.jp/>